

授業科目	欧米観光文化地理Ⅱ					単位	2	
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO21807J	
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-3 DP5-2			
担当教員	八尋 春海							
授業概要	科目名のとおり、欧米の観光、文化、地理について学ぶ。そのようなことについて、観光系企業のプロフェッショナルとしての実学的な視点から学び、総合旅行業務取扱管理者試験にも対応できるように、観光、文化、地理のみならず、交通機関や宿泊施設についても学ぶ。なお、この科目は対面授業で行うこととする。							
学生が達成すべき行動目標	1 欧米の観光、文化、地理の概要が理解できる。 2 旅行業務取扱管理者試験に出題される内容について習得できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	40	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	20						20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)	10	20					30	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	10	20				20	50	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
総合旅行業務取扱管理者試験の地理(欧米)に出題される内容について 8 割以上理解できる。				総合旅行業務取扱管理者試験の地理(欧米)に出題される内容について 5 割以上理解できる。。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 総合旅行業務取扱管理者試験の地理の問題			講義		復習		30

2	フランスの観光、文化、地理を学ぶ(part2)	講義	復習	30
3	イタリアの観光、文化、地理を学ぶ(part2)	講義	復習	30
4	スイスの観光、文化、地理を学ぶ	講義	復習	30
5	ドイツの観光、文化、地理を学ぶ	講義	復習	30
6	アイルランドの観光、文化、地理を学ぶ	講義	復習	30
7	イギリスの観光、文化、地理を学ぶ(part2)	講義	復習	30
8	ノルウェーの観光、文化、地理を学ぶ	講義	復習	30
9	フィンランドの観光、文化、地理を学ぶ 小テスト	講義 小テスト	復習	30
10	オーストラリアの観光、文化、地理を学ぶ (part2)	講義	復習	30
11	ニュージーランドの観光、文化、地理を学ぶ (part2)	講義	復習	30
12	東ヨーロッパ諸国の観光、文化、地理を学ぶ	講義	復習	30
13	アメリカの観光、文化、地理を学ぶ(part2)	講義	復習	30
14	アメリカの観光、文化、地理を学ぶ(part3)	講義	復習	30
15	まとめ	テスト	復習	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	観光、文化、地理のうち、特に文化については奥が深いので、日頃から意識して情報を得るようにする。例えば、音楽、映画、食、言語、ファッション、絵画、文学作品、祭り、建築などから、自分の好きなものを選んで多角的に学ぶ。			
テキスト	『地図でよくわかる世界の国大百科』JTB パブリッシング			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	地球の歩き方シリーズ			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	外国を知ることは自国を知ることに繋がります。この科目を受講して、ぜひいつか東欧に行ってみてください。			
達成度評価に関するコメント	しっかりと学んでもらいたいことについては十分な時間をかけて丁寧に説明します。そのようなことをしっかりと頭に入れることが重要です。			

